

大学院看護学研究科のアドミッション・ポリシー

博士前期課程

〈研究者養成コース〉

- (1) 看護学の基礎的な能力を有する人
- (2) 倫理的感受性をもって保健・医療・福祉の状況を捉え、柔軟に行動できる人
- (3) 倫理的思考力や課題探求心をもち、看護学の知識を自ら学んでいくことができる人
- (4) 看護学や看護実践の発展に寄与し、地域に貢献する意欲のある人

＜高度実践者養成コース（助産学領域）＞

- (1) 看護学の基礎的な能力を有し、自ら学ぶ能力を持つ人
- (2) 関係職種と協働するためのコミュニケーション能力を持つ人
- (3) 地域社会の母子とその家族の健康課題を図るための論理的思考力や課題探求心を持つ人
- (4) 助産学の発展に寄与し、島根県の産科医療の課題解決に貢献する意欲のある人

＜高度実践者養成コース 診療看護師（NP）プライマリ・ケア領域＞

- (1) 地域医療に関心をもち、地域の人々の健康の維持・増進・疾病の悪化予防に寄与する意欲のある人
- (2) 協調性と自律性を備え、多職種と協働できるコミュニケーション能力をもつ人
- (3) 倫理的感受性をもって保健・医療・福祉の状況を考え、柔軟に行動できる人
- (4) 看護実践の科学的な根拠を探究し、自己研鑽し続ける人

博士後期課程

- (1) 看護学を専攻する看護専門職として必要な教養と素養、倫理観を備えている。
- (2) 看護学に関連する基礎的な研究能力を有し、自律して研究に取り組む姿勢を備えている。
- (3) 看護学の充実・発展・革新を志向し、専門的知識・技術と教育指導力を備えている。
- (4) 看護学教育者・研究者、継続教育や自律して研究が継続できる看護専門職者のいずれかを志望している。
- (5) 論理的思考と柔軟な発想をもち、真理を探究できる。
- (6) 看護実践や研究を通して取り組むべき研究課題を有していることが望ましい。